



上高地 外国人登山者、ハイカーのインタビュー
内容報告書

一般社団法人 日本アルプスガイドセンター
令和元年 9月26日



<インタビュー実施要項>

実施目的 :

増加していると思われる外国人の登山客、ハイキング客の訪日目的について、対面インタビューによって直接ヒアリングすることで、彼らの日本への意識や日本アルプス山域の魅力について確認し、今後のポテンシャルを把握する。

実施日程 :

2019年 9月5日（木）、6日（金）、14日（土）、15日（日）の4日間

実施場所 :

上高地バスターミナル、西糸屋山荘前、河童橋など

実施方法 :

外国人と判断できる外見で、登山やハイキングの装備をしている人物への無作為申し込み。67組へ申し込んだが、有効と判断できる回答は45組



<総括コメント>

日本居住者以外で、日本アルプスを最大の目的とする旅行者は一部であった。ただ総体的には日本に来て自然を楽しむことはあらかじめ想定していた人が多かったと言える。

多くの方が2週間以上のバカンスのため、大まかなスケジュールだけ決めて、どこへ行くかは日本に来てから詳細を決めている印象。立ち寄り先も東京や京都以外にも、石垣島や北海道など非常に広域でアクティブな分、30代以下のヤングアダルト層が来訪の中心となっている。

日本アルプスに対する評価は、彼らにとっても想像以上に良い場所へ来た印象を持っているようだ。これは山へ登る人だけではなくハイキングをする人も同じように感じている。そして日本アルプスの魅力について多くの方から出たコメントに「**森・緑・水が作り出す自然の豊かさ**」、それに伴って登山口から**登り始めて頂上までたどり着くまでの過程においての山の表情の変化と多様性**であったり、山一つ一つが違う表情を見せる変化とその多様性を日本アルプスならではの魅力として感じ取っているようだ。

またスイスをはじめとした世界の高い山々はそもそも「Rocky」で、登るには高い技術が必要であるのに対して、日本アルプスはしっかりした登山道が整備されていて、危険な箇所は少なく、**比較的登りやすいと感じている**。また我々が思っている以上に大都市との物理的な距離が短いことや比較的コンパクトな地理的要因が**“見る”だけではなく、登山をする、ハイキングをするハードルを下げているとも言える**。そのことも含めて「**自然と人の距離感が近い**」と感じている人もいるようだ。

また来訪者は全体にヨーロッパの人が多く、元々自然や環境意識の高い人が多いように思われるが、単に自然と言うだけではない「日本」の持つ全く違った文化性の背後に自然や山を見て、「何かが違う」、「気配」のようなものを感じる人もいる。

日本アルプスがヨーロッパの多くの人達に現に受け入れられており、更にこれから彼らによって更に多くの人達に伝播し、目的渡航者が増える可能性が高いと感じさせる今回のインタビューとなった。



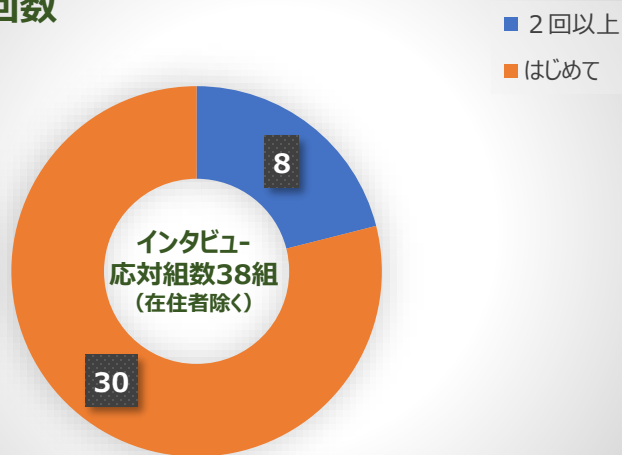
1. 上高地 外国人登山者・ハイカーインタビュー被験者国籍



単位：組

上高地への来訪者4日間で45組にインタビューを実施。
内日本在住者が7組いて、海外からの来訪者は38組となる。
また38組の内訳では29組がヨーロッパからの来訪者だった。

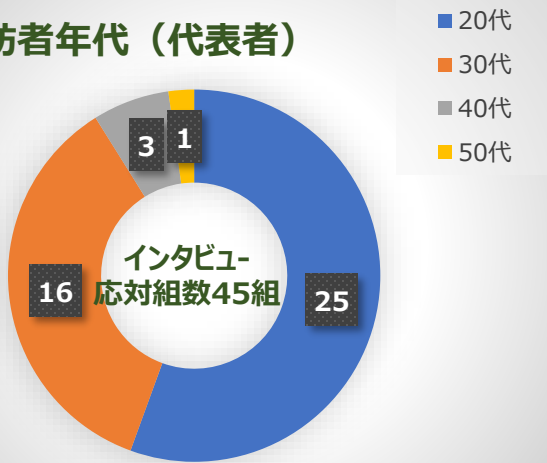
2. 来日回数



単位：組

来訪者の5組に1組が日本への再訪だった。
2年連続で日本での長期休暇を取る人達、
まだ30代前半ながら5回目の訪日など、日本マニア的な人達もいる。

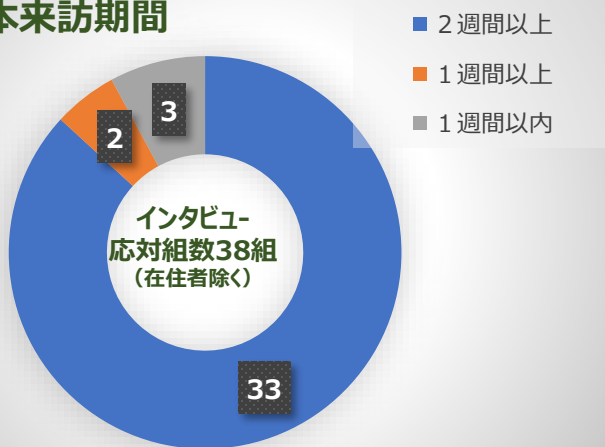
3. 来訪者年代（代表者）



単位：組

圧倒的に若者層が多く、長い休暇期間中に、アクティブに日本のいろいろなところへ出かける旅行スタイルを持つ人が多い。

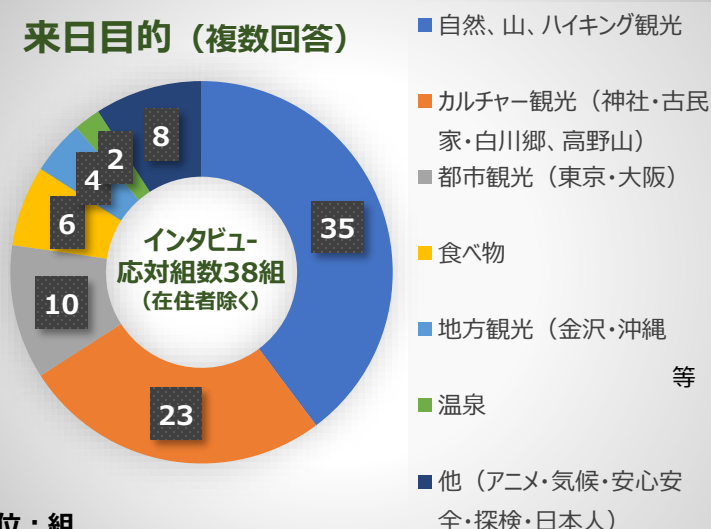
4. 日本来訪期間



単位：組

2週間以上の滞在来訪が多く、4週間や6週間という長い休日も少なくない。

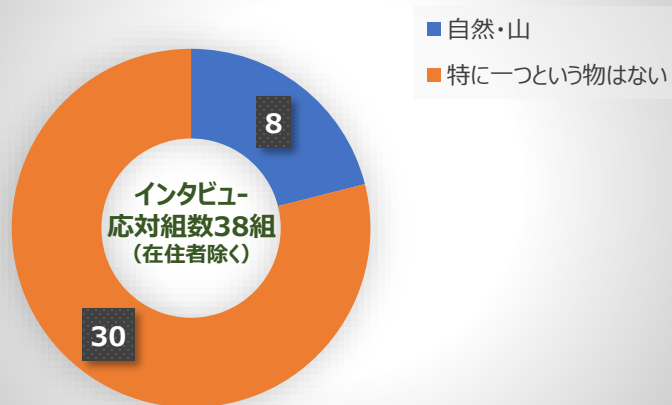
5. 来日目的（複数回答）



単位：組

上高地来訪者インタビューなのである意味当然のようにも思われるかもしれないが、彼らの来訪目的には「日本の自然を楽しむ」ため、あらかじめ、ハイキングなどの自然を楽しむ観光が想定されているのが特徴

6. 来日最大目的



単位：組

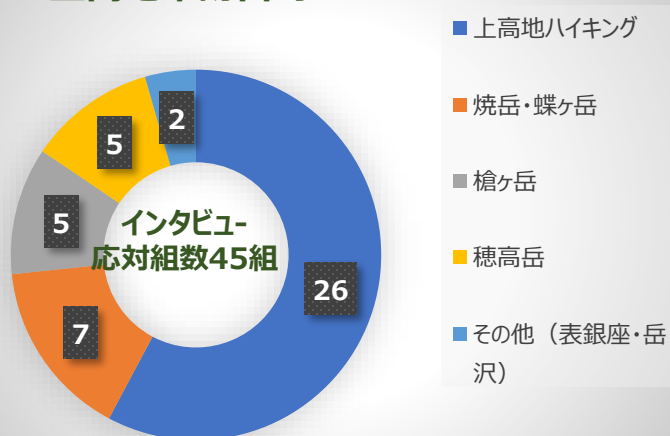
山登りやハイキングを目的に来日した人は5組に1組。

多くは日本に来てから最終的な行動計画を立てているようだ。

中には5回目の山行来日という日本の山フリークもいた。

スイスからは日本の山小屋に興味を持って槍ヶ岳に来た人もいた。

7. 上高地来訪目的

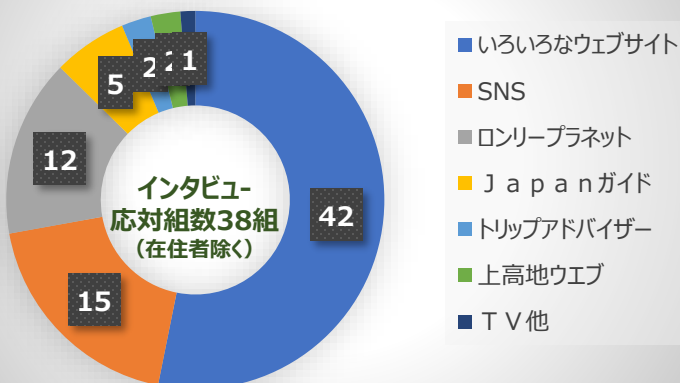


単位：組

上高地では日帰りのハイカーも多いが、そういった人は“ここ”と場所を決めずに「どこかいい場所があればそこへ行く」という人達が多かった。

中には国立公園だからと言うだけで来ている人もいる。

8. 事前の情報取得方法（複数回答）



単位：組

ウェブサイトの検索でいろいろなサイトやSNSで情報を得ようとする人が多かったようだが、固有情報では、ロンリープラネットのBOOKを回答する人が多かった。

フリーコメント

日本アルプスの 魅力 (下山者)

- ・頂上から登山口までの表情に変化があって楽しい
- ・台湾に比べて気候が良いし、虫が少ない
- ・危険な場所が少ない
- ・スイスは岩だらけで登山は不向き
- ・一つ一つ違う表情を持つ山が楽しい
- ・森と山といろいろ楽しめる
- ・ハイキングでも急登が楽しめる
- ・比較的コンパクトで安心して楽しめる
(アメリカは2日歩いて誰にも会わない)
- ・森が豊か
- ・とにかく景観が素晴らしい (Amazing!)
- ・スーパービューティフル
- ・自然と触れ合える気がする
- ・ヨーロッパは岩登り登山技術が無いと登れない
- ・山に"Color"がある いろいろな色を楽しめる
- ・火山
- ・インフラ (交通手段・山小屋) が素晴らしい
- ・登山道が整備されてヨーロッパと比べ登りやすいように思う
- ・水がとにかくきれい エメラルドグリーン

情報リソース

- ・日本のハイキング情報が非常に少ない
 - ・アクセス方法などの情報に不満
 - ・キャンプなどアウトドア情報の充実を求めたい
- (主に事前に取得できる情報の少なさに不満を感じている)

以上

